



# SOS

山陽小野田市  
SOS健康づくり計画



情報部会版

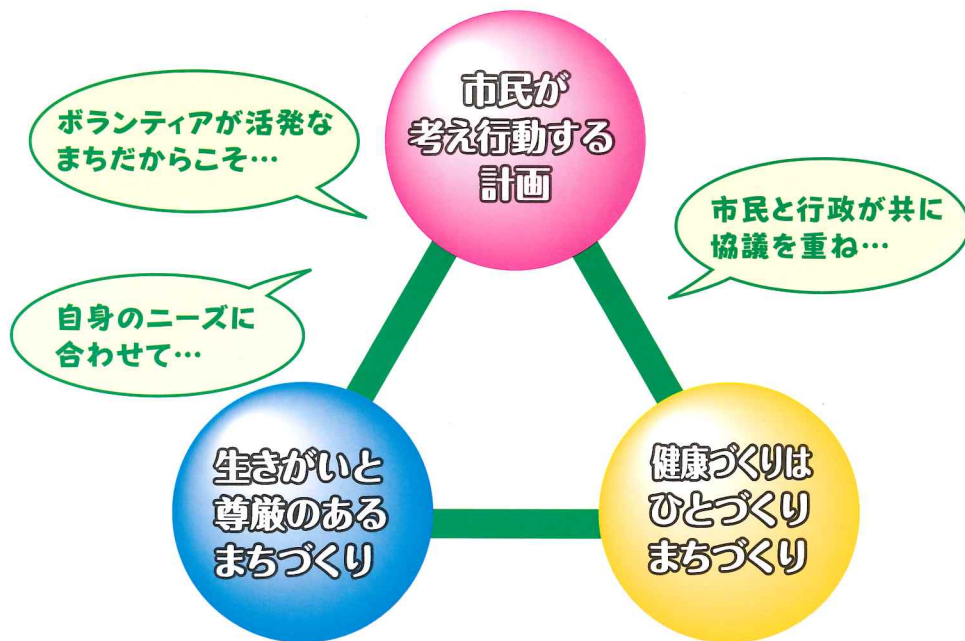
■ 人生を共に支え合う ■

# SOS健康づくり計画

日本一健康なまちづくりをめざして山陽小野田市が策定した、今後10年間の行政と市民の行動計画です。

市民アンケートを市民ボランティアが分析し、「健康に関連した全ての情報」と「市民の居場所・役立ち感」の2つにターゲットをしばり込みました。

計画の企画運営は、市民がつくる運営委員会（別名「かたつむりで行こう会」）が行います。



地域全体の健康意識の向上を図ります！

## 計画のシンボルマーク～かたつむり～

山陽 小野田 ステーション

# SOS

「SOS」の「O」にかたつむりを配しました。これは、巻き貝の形の「渦」という考え方と、「かたつむり」の生きたかたどったものです。市民と行政が、一人でも多くの人を健康づくり計画の推進に巻き込みながら、ゆっくり、確実に進むことを目指すものです。



■ 市民と行政がつくる、計画の中央基地 ■

## SOS健康・情報センター(中央駅)

山陽小野田市保健センター内に、人と情報が集まる「SOS健康・情報センター（計画の中央駅）」を設置しました。

センターは、かたつむりで行こう会（4 ページ参照）が活動する、中央基地と言えます。まずは「情報部会」が活動を開始し、順次ほかの部会も活動を始めます。

情報部会は、市民の疑問や不安に徹底してお応えします。ただ答えると言うのではなく、市民の不安に市民が寄り添い「応える」ことを目的としています。

あなたの疑問や不安をご遠慮なく下記まで、電話でお問い合わせください。ホームページは「SOS健康づくり計画」で検索できます。

また、「こんな行事があるよ」とか「こんなグループがあるよ」などの情報を教えてください。ホームページその他で、広く市民にお知らせします。

■ 市内あちこちにある、市民と計画の中継点 ■

## SOS健康・情報ステーション(駅)

中央駅とつながって、情報をやりとりする地域の拠点で、公的な機関から、個人までどなたでもステーションになれます。ステーションにはステッカーを貼り、健康づくり計画のことを市民に知らせます。

なかなか思いや意見を自分から発信できない人のための、中継点がステーションです。

### ステーションってどんなことをするの？

- 情報の入手、利用
- 情報の提供、発信
- 健康づくり・まちづくり事業への参画

SOS健康・情報センターの機能を利用して、自分たちの活動内容の発信、他のステーションとの情報交換なども行い、情報の共有や発信を行います。

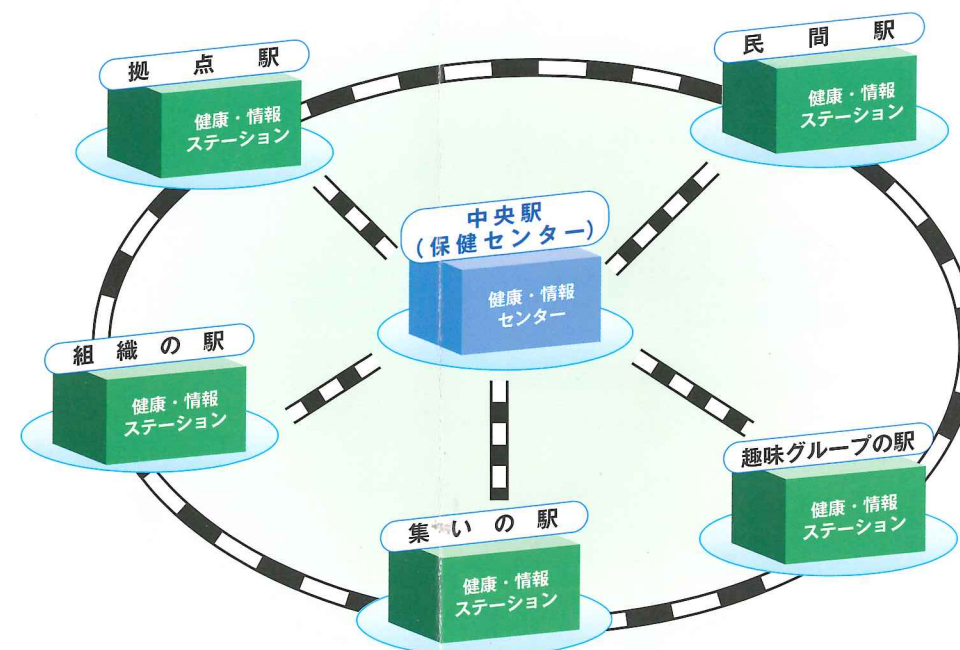
### SOS健康・情報センター(中央駅)

☎ **72-3300**

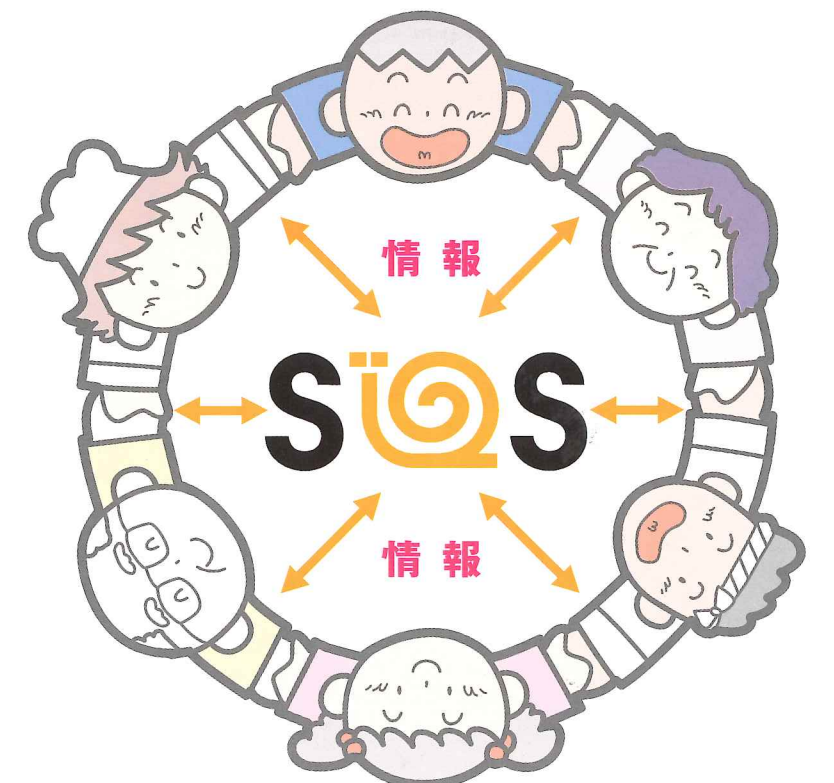
### センターって何をするの？

- **情報の収集・更新**  
健康づくり・まちづくりに関する情報を全て収集・更新。
- **問い合わせに関する回答**  
市民の問い合わせに徹底的におこたえします。
- **情報の提供、共有・連携**  
SOS健康・情報ステーション同士の交流の場を提供。
- **健康増進事業の実施**  
だれもが参加しやすい事業を企画立案。
- **役立ち感・居場所づくりとしての場の提供**  
情報や人が集う場として市民の楽しみや勉強の場を提供。

### 中央駅と駅(ステーション)



### 市民とSOS



ステーション(駅)募集中!!



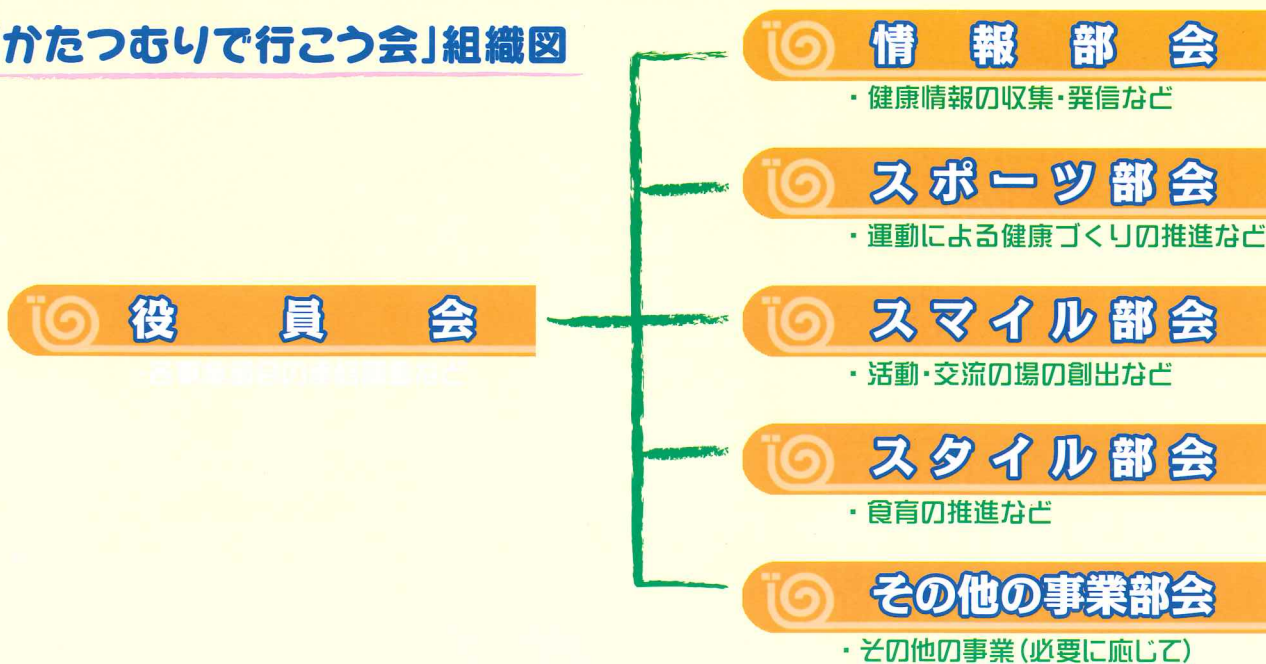
# かたつむりで行こう会

(SOS健康づくり計画運営委員会)

## さあ、あなたも「かたつむり」になりませんか？

ボランティアの市民と行政で運営します。あなたの興味のある部会にご参加ください。自分自身を高めながら、仲間と一緒に楽しみましょう。

### 「かたつむりで行こう会」組織図



どなたでも参加できます。ご希望の方は下記まで

山陽小野田市保健センター  
(山陽小野田市大字鴨庄94番地)

☎ **71-1814**